



Ming-Hwa Yeh 『Transference』 Photo: matron 2019

日本・イタリア・フランス・台湾・香港ダンス交流事業 Museum of Human E-Motions 2020

緊急企画

デジタル・レジデンシーに参加する

振付家募集

応募期間

2020年6月25日(木) 受付開始 7月16日(木) 締切必着

実施期間

2020年9月-2020年12月

これまでとは異なる環境下でのダンスの可能性を共に想像し、実験する

Museum of Human E-Motions は 2019 年にスタートしたダンスのアーティスト・イン・レジデンス事業で、身体表現を通じて人間の「感情」について考え、アーカイブする試みを行っています。

Museum of Human E-Motions 2020 では同テーマのもと、海外の振付家やドラマトルク、研究者等との出会いや対話、交流の機会をオンラインで創出し、デジタルスペースでのダンスの創造的なプロセスや実践を共に考え、実験する機会を意欲的に求める振付家を募集します。

昨今の社会環境の変化を受け、旅を通じた新しい人や場との出会い、体験を共有することが困難となる中で、どのようにアーティスト・イン・レジデンスを実践できるのかという問いとともに、これまでとは異なる環境下でのダンスとは、また、そのクリエイションのあり方について探求する実験のプラットフォームです。

1. 実施概要

Museum of Human E-Motions2020 では、オンラインでのグループセッションとオフラインでのリサーチやクリエーションを軸に事業を実施します。

グループセッションでは、国内外の各提携機関がホストとなり、ファシリテーターや参加アーティスト、専門家とともに、デジタルスペースでの創造的なプロセスや実践に新しい視点とアプローチを提供するプログラムを企画し、オフラインでの各々のリサーチやクリエーションを支援します。

スケジュール

プログラム	日程	ホスト [提携機関名称]
グループセッション1	9月14日-17日 [全4日間]	コムネ・ディ・パッサノ・デル・グラッパ (イタリア)
グループセッション2	9月29日-10月2日 [全4日間]	ラ・ブリケトリヴァル・ド・マルヌ国立振付開発センター (フランス)
グループセッション3	10月20日-23日 [全4日間]	セゾン文化財団 (日本)
グループセッション4	11月2日-5日 [全4日間]	衛武宮国家芸術文化センター (台湾)
グループセッション5	11月16日-19日 [全4日間]	西九文化区 (香港)
プレゼンテーション [成果発表]	12月14日	※デジタルスペースでの新しい交流や体験の共有を想定

※開催時間は日本時間の午後4時から午後7時を予定しています。

※上記の日程は変更になる可能性があります。

※上記の日程以外にファシリテーターとのミーティングがあります

2. 支援内容

- ・ 日当：4,000円/1日×30日=120,000円
- ・ 創作・リサーチ活動費：4,000円/1日×30日=120,000円
- ・ ファシリテーターやスタッフのサポートやアドバイス

※上記の日当や活動費はグループセッションやミーティング、プレゼンテーションの参加日数を30日と想定し、算出しています。

3. 応募条件

- ・ 日本に活動拠点を置く振付家
- ・ 原則、40歳以下。プロフェッショナルとして作品発表の経歴があること。芸術家として評価が確立していないこと
- ・ 英語による対話やリサーチに支障のない英語力があること
- ・ グループセッション、ミーティング、プレゼンテーションに参加できること
- ・ 滞在終了後、報告書をセゾン文化財団に提出すること

4. 応募期間

2020年6月25日(木)から7月16日(木、必着)

5. 応募方法 ※申請書交付の申込みが必要

申請書の交付を e-mail で [residency@saizon.or.jp] 宛にお申込みください。e-mail の件名は「MHEM デジタル・レジデンシー申請書交付申込み」とし、下記の必要事項を記載ください。

- ① 申請者名
- ② 職業 (振付家・ダンサー等)
- ③ 書類送付先住所
- ④ 電話番号 (日中連絡がつくもの)
- ⑤ e-mail アドレス (添付ファイルが受け取れるアドレス)
- ⑥ 今回の情報をどこで知ったか

6. 申請書提出

2020年7月1日(水)から7月23日(木、必着)までに申請書を、e-mail で [residency@saizon.or.jp] 宛にお送りください。

申請書は英語で記入する必要があります。書類選考後、オンラインでの面談を行う場合があります。

7. 選考・選考基準

事務局にて申請書に基づき、候補者を選定し、2020年8月上旬までに採否いずれの場合も申請者に通知します。

選考基準

- ・ 独創性：申請者の活動および参加目的が独自性を有し斬新な発想が認められる
- ・ 将来性：申請者の将来性が期待される
- ・ 適時性：アーティスト・イン・レジデンスへの参加によって申請者の今後の成長、活動の展開において新たな契機となることが予想される
- ・ 影響力：演劇、舞踊のみならず、他分野の芸術家の創造性への刺激、また活動/企画が広く社会的影響力をもつことが期待される
- ・ 実現性：Museum of Human E-Motions のプログラムに全日程、参加でき、対話やリサーチに支障のない英語力がある

セゾン文化財団について

セゾン文化財団は堤清二氏 (1927-2013) の私財によって設立された助成型財団です。1987年より日本の現代演劇・舞踊の振興および国際交流の促進に寄与するため助成活動を行っています。

Museum of Human E-Motions では海外の芸術家や芸術団体との双方向の国際文化交流の活性化を目的に、海外のフェスティバルや劇場、文化機関と提携して、事業を実施しています。

提携機関：コムネ・ディ・パッサノ・デル・グラッパ (イタリア)、ラ・ブリケトリヴァル・ド・マルヌ国立振付開発センター (フランス)、衛武宮国家芸術文化センター (台湾)、西九文化区 (香港)

提出・お問い合わせ

公益財団法人セゾン文化財団 京橋事務所

「MHEM デジタル・レジデンシー」係

〒104-0031 東京都中央区京橋3-12-7 京橋山本ビル4階

Tel : 03-3535-5566 Fax : 03-3535-5565

Website: <http://www.saizon.or.jp> E-mail: residency@saizon.or.jp

提携機関

コムーネ・デイ・バッサーノ・デル・グラッパ

[イタリア]

イタリアのヴェネト州にある基礎自治体の一つで、その文化部はヴェネト地方の文化やパフォーミング・アーツの振興の中心的な役割を担う。毎年、夏に現代演劇とコンテンポラリーダンスに焦点を当てたフェスティバル「B Motion」を開催。若手からベテランまでヨーロッパを中心に活躍するアーティストの作品を上演。European Dancehouse Network (EDN)、Aerowaves のメンバー。

<https://www.operaestate.it/it/festival/bmotion>



ラ・ブリケトリ - ヴァル・ド・マルヌ国立振付開発センター

[フランス]

パリ郊外のヴァル・ド・マルヌを拠点とする国立振付開発センターで、振付作品の普及や芸術家育成をミッションとし、コンテンポラリーダンス作品の共同製作、スタジオやレジデンシーの運営、ビエンナーレ形式のフェスティバルの開催を行う。IETM や Aerowaves のメンバーで、ヨーロッパ有数の劇場やダンスハウスとの共同プロジェクトを多数展開している。

<https://www.alabriqueterie.com/fr>



衛武宮国家芸術文化センター

[台湾]

通称、「Weiwuying」と呼ばれる衛武宮国家芸術文化センターは2018年、高雄市の Weiwuying Metropolitan Park に隣接してオープン。港町の高雄の湿度と塩分に耐えることができるユニークな表皮で構成された起伏のある構造が特徴的なデザインとして知られる。台湾ダンスプラットフォームを始め、地元や国際的なアーティストを紹介する様々なプログラムを展開。

<https://www.npac-weiwuying.org/>



西九龍文化区 Freespace

[香港]

Freespace は西九龍文化区内の現代パフォーマンスのための新しい拠点で、国内外の新進からベテランまでのアーティストと提携し、領域横断的なコラボレーション、パフォーマンスやイベントを展開している。西九龍文化区は香港のヴィクトリア・ハーバーに面し、文化を核とした都市開発で広く知られる地域で、劇場やコンサートホール、美術館、展示場等を有する。

<https://www.westkowloon.hk/>

Freespace

自由空間

WestKowloon 西九文化區